

東北海区沿岸水温予報(2024年)

海域	経過 (4～6月)	現況(7月上旬～ 7月中旬)	見通し (8～9月)	見通しの背景	特異現象 (漁海況)
三陸北部 (青森県 太平洋沿岸; 青森水総研発表)	<p>・定地水温:4月、5月は「やや高め～高め」、6月は「やや高め～極めて高め」で推移した。</p> <p>・6月の津軽暖流域の各層水温は0m層、50m層で「極めて高め」、100m層で「やや高め」、水塊深度は「極めて深め」、津軽暖流の張り出しは「平年並み」であった(太平洋海洋観測結果)。</p>	<p>・定地水温は「極めて高め」で推移。</p>	<p>・津軽暖流域の水温は高めで推移する。</p>	<p>・FRA-ROMSによると、8月は各層とも高め基調の予測となっている。</p> <p>・6月の海洋観測結果では津軽暖流の張り出しは平年並みの傾向が見られた。</p>	<p>特になし。</p>
三陸中部 (岩手県沿岸; 岩手水セ発表)	<p>4月:4/10～12 《表面水温》 10海里以内は黒埼定線が8～11℃台、トドヶ崎、尾崎、椿島定線が14～17℃台であり、黒埼0海里で「やや高い」以外は「極めて高い」となった。 20～50海里は、10～18℃台であり、全ての定線で「極めて高い」となった。</p> <p>《100m深水温》 10海里以内は黒埼定線で7℃台、トドヶ崎、尾崎、椿島定線で12～14℃台であり、黒埼定線で「平年並」以外は「極めて高い」となった。 20～50海里は7～17℃台であり、黒埼定線で「やや高い」～「極めて高い」、トドヶ崎、尾崎、椿島定線で「極めて高い」となった。</p> <p>5月:5/9～10 (時化の影響で、黒埼、トドヶ崎、尾崎定線は0～20海里、椿島定線は0～40海里を観測)</p> <p>《表面水温》 10海里以内は10～18℃台であり、黒埼定線で「やや高い」～「極めて高い」、トドヶ崎、尾崎、椿島定線で「極めて高い」となった。 20～40海里は、13～18℃台であり、全定線で「極めて高い」となった。</p> <p>《100m深水温》 10海里以内は8～12℃台であり、黒埼定線で「平年並」～「やや高い」、トドヶ崎、尾崎、椿島定線で「高い」～「極めて高い」となった。 20～40海里は9～14℃台であり、「やや高い」～「極めて高い」となった。</p> <p>6月:5/30～31、6/6 《表面水温》 10海里以内は11～13℃台であり、「平年並」～「やや高い」となった。 20～50海里は、11～18℃台であり、「平年並」～「高い」となった。</p> <p>《100m深水温》 10海里以内は9～10℃台であり、椿島定線で「平年並」、黒埼、トドヶ崎、尾崎定線で「やや高い」～「高い」となった。 20～50海里は4～14℃台であり、黒埼、トドヶ崎、尾崎定線で「平年並」～「やや高い」、椿島定線で「やや高い」～「極めて高い」となった。</p>	<p>7月:7/2～3 《表面水温》 10海里以内は17～19℃台であり、「平年並」～「高い」となった。 20～50海里は、16～20℃台であり、「平年並」～「高い」となった。</p> <p>《100m深水温》 10海里以内は10～12℃台であり、「平年並」～「高い」となった。 20～50海里は7～11℃台であり、黒埼定線で「やや高い」～「高い」、トドヶ崎定線で「平年並」～「高い」、尾崎、椿島定線で「やや高い」となった。</p>	<p>8月 《表面水温》 10海里以内及び20～50海里は「極めて高い」と予測された。</p> <p>《100m深水温》 10海里以内は「平年並」～「高い」と予測された。 20～50海里は「やや高い」と予測された。</p>	<p>農林水産省「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」において開発した、水温経験的予測システムを用いて解析した。</p>	<p>主要6港の3～6月の定置網におけるマイワシの水揚量は前年度及び過去5ヶ年平均の90%未満。 主要6港の3～6月の定置網におけるブリの水揚量は前年度及び過去5ヶ年平均の190%前後。 大船渡の定置網では6月にケンサキイカが7.4トン水揚げされた。</p>

<p>三陸南部 (宮城県沿岸; 宮城水セ発表)</p>	<p>三陸沿岸を北上していた黒潮続流が4月以降、徐々に東へ移動した。6月には三陸沖を蛇行していた流れの一部が切り離れ暖水塊となったことにより、続流の北限は38°N付近まで南下した。 表面水温は気温の影響もあり、高めから極めて高めで推移した。100m深水温は4月には14~16°C台、5月に12~13°C台、6月に9~10°C台まで降温したが、依然平年より2~3°C高めであった。</p>	<p>沿岸域の表面水温は高めから極めて高めであったが、平年並みから極めて高めとなり、平年との差は小さくなった。 100m深の水温は前月と大きく変わらず、10~12°Cで平年並みから極めて高めであった。</p>	<p>表面水温は気温の影響を受け、昨年並みの見込み。 100m深水温は、一部で暖水塊の影響を受けるものの、宮城県沖合は概ね平年並みとなる見込み。</p>	<p>偏差持続モデル結果、FRA-ROMS II、気象庁海面水温・海流1か月予報等による。</p>	
<p>常磐北部 (福島県沿岸; 福島水セ発表)</p>	<p>100m深水温 【4月】 北部沿岸は「極めて高い」 中部沿岸は「極めて高い」 南部沿岸は「極めて高い」 黒潮続流は塩屋埼定線・富岡定線の距岸30海里に確認された。  【5月】 北部沿岸は「極めて高い」 中部沿岸は「極めて高い」 南部沿岸は「極めて高い」  【6月】 北部沿岸は「やや高い」 中部沿岸は「やや高い」 南部沿岸は「やや高い」  ※北部:37°50'N 中部:37°25'N 南部:37°00'N ※4月の鶴ノ尾埼定線の観測は距岸50海里以内の定点のみ(通常70海里)。また、5月の塩屋埼定線、富岡定線の観測は距岸50海里の定点のみ。6月は距岸30海里以内の定点のみ。</p>	<p>100m深水温 【7月】 海洋観測未実施(7/25-26実施予定)</p>	<p>【8月】 「やや高い」~「高い」  【9月】 「やや高い」~「高い」</p>	<p>FRA-ROMS IIの予測によると、8月の福島県海域142°00'E以西における100m深水温は、平年差+2°C~+4°Cの領域が大半を占めており、「やや高い」~「高い」に相当している。  FRA-ROMS IIの9月上旬の100m深水温予測において、本県沿岸に黒潮系暖水が波及しており、道東沖の暖水塊により、親潮第1分枝の南下が制限されると見込まれることから、本県沿岸は黒潮系水の影響が大きく、水温が高い状態で推移すると考えられる。  気象庁の「海面水温・海流1か月予報」(令和6年7月10日発表、対象期間7月11日~8月10日)によると、本州東方の海面水温は「平年より高いか、かなり高い」とされている</p>	<p>【漁況】 相双地区のシラス漁が例年より1か月はやく、6月から開始した。また、6月の水揚げ量は2000年以降で最も多かった。</p>
<p>常磐南部 ~鹿島灘 (茨城県沿岸; 茨城水試発表)</p>	<p>【4月】黒潮の反流の影響を受け、平年と比較すると、0~100m深では「平年並~高め」、200m深では「平年並~極めて高め」となった。 【5月】黒潮の接岸の影響を受け、平年と比較すると、141°45'E以西の沿岸域では「平年並~高め」、141°45'E以東の沖合域では「高め~極めて高め」となった。 【6月】黒潮の本流は離岸したが、沿岸に黒潮から分岐した暖水が流入したことにより、鹿島以北の141°15'E~141°45'Eでは「平年並~やや高め」、その他では「やや高め~極めて高め」となった。</p>	<p>0m深では日射等の影響により全域で平年並~高め、50m以深では、黒潮本流が流れる141°30'E以東の沖合域は高め~極めて高め、沿岸湧昇の影響を受ける141°30'以西の沿岸域は平年並~高めとなった。</p>	<p>親潮からの冷水の差し込みや沿岸湧昇の影響を受ける141°30'E以西の本県沿岸域は「平年並~高め」、黒潮本流が流れる141°30'E以東の本県沖合域は「高め~極めて高め」で推移する見込み。</p>	<p>海洋観測結果、気象庁「海洋の健康診断表」、FRA-ROMS IIによる。</p>	

各階級の水温平年偏差の範囲

階級区分(出現率)	三陸北部	三陸中部		三陸南部	常磐北部	常磐南部~鹿島灘
		距岸10海里内	距岸10~70海里			
極めて高い(2.5%)	+3.3°C~	+3.8°C~	+6.1°C~	+5.8°C~	+4.9°C~	+6.1°C~
高い(7.5%)	+2.2~+3.2°C	+2.4~+3.7°C	+3.9~+6.0°C	+3.8~+5.7°C	+3.2~+4.8°C	+4.0~+6.0°C
やや高い(20%)	+0.9~+2.1°C	+1.0~+2.3°C	+1.6~+3.8°C	+1.5~+3.7°C	+1.3~+3.1°C	+1.6~+3.9°C
平年並(40%)	+0.8~0.8°C	+0.9~0.9°C	+1.5~-1.5°C	+1.4~-1.4°C	+1.2~-1.2°C	+1.5~-1.5°C
やや低い(20%)	-0.9~-2.1°C	-1.0~-2.3°C	-1.6~-3.8°C	-1.5~-3.7°C	-1.3~-3.1°C	-1.6~-3.9°C
低い(7.5%)	-2.2~-3.2°C	-2.4~-3.7°C	-3.9~-6.0°C	-3.8~-5.7°C	-3.2~-4.8°C	-4.0~-6.0°C
極めて低い(2.5%)	-3.3°C~	-3.8°C~	-6.1°C~	-5.8°C~	-4.9°C~	-6.1°C~

1991年1月~2020年12月の100m深度の観測水温を基に階級区分している